

滋賀県立琵琶湖文化館・野洲市歴史民俗博物館・守山市地域連携企画展

# 近江湖南に華開く宗教文化

―野洲・守山の神と仏―



2022

10/8(土) - 11/27(日)

野洲市歴史民俗博物館(銅鐸博物館)

開館時間／9時～17時(入館は16:30まで)

休館日／月曜日(10月10日は開館)、10月11日(火)、11月4日(金)、24日(木)

入館料／大人500円・高大生350円・小中生250円 団体(20名以上)は各50円割引

※野洲市民は入館無料

(免許証など野洲市民であることがわかるものをご提示ください。)

※身障者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は入館無料

※関西文化の日 11月19日(土)、20日(日)は全てのご来館者様、入館無料

主催／滋賀県立琵琶湖文化館・野洲市・野洲市教育委員会

特別協力／守山市教育委員会

上/重文 如意輪観音像(法蔵寺) 中央/県指定 銅鐘(下新川神社) 右/阿弥陀如来立像(西林寺)

野洲市、守山市を中心とした旧野洲郡は、益須寺をはじめ古代より仏教文化が花開いた地域です。また、『延喜式』に名神大社として列した御上神社、兵主神社は地域の有力な神を祀る信仰の中心地として栄え、その遺風を今に伝えていきます。さらに中世以降は、金森や錦織寺など浄土真宗の拠点が形成され、真宗文化を語るうえで重要な地域となっています。

これらの社寺をはじめ、旧野洲郡には貴重な文化財が数多く伝わりまます。本展は、滋賀県立琵琶湖文化館、野洲市歴史民俗博物館、守山市教育委員会の連携企画として、滋賀県立琵琶湖文化館、野洲市歴史民俗博物館の収蔵品のほか、両館外から初公開となる文化財も交え、郷土の宗教文化を紹介します。



不動明王立像（山出不動講）



県指定  
相撲人形（御上神社）



重文 阿弥陀如来坐像（聖応寺）



守山市指定 筋後光正面阿弥陀如来画像（慶先寺）



県指定 仏涅槃図 部分（少林寺）

## 講演会・ギャラリートーク

### ■第1回 10月29日(土)

「野洲郡が誇る仏教・神道美術―出品作品を中心に―」

講師：和澄 浩介（滋賀県立琵琶湖文化館 学芸員）

### ■第2回 11月12日(土)

「近江湖南に根づいた真宗文化」

講師：渡邊 勇祐（守山市教育委員会文化財保護課）

### ■第3回 11月26日(土)

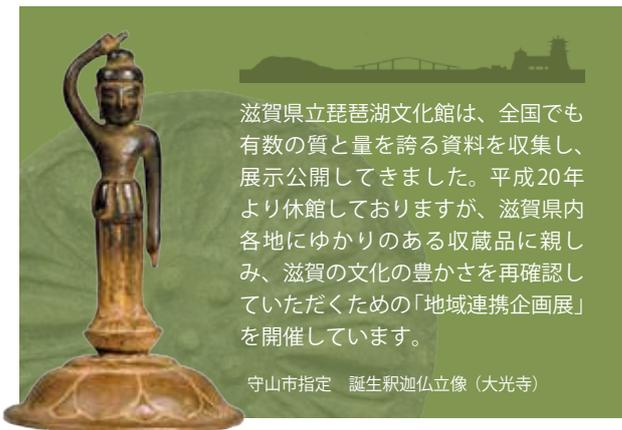
「近江国野洲の古社 御上神社・兵主神社の歴史と文化」

講師：齊藤 慶一（野洲市歴史民俗博物館 学芸員）

時間：各回14時～16時 定員：各回80人

会場：野洲市歴史民俗博物館 研修室 ※入館料が必要となります  
申込：事前申込制 電話申込 10月8日(土)13時より開始

☎077(587)4410



滋賀県立琵琶湖文化館は、全国でも有数の質と量を誇る資料を収集し、展示公開してきました。平成20年より休館しておりますが、滋賀県内各地にゆかりのある収蔵品に親しみ、滋賀の文化の豊かさを再確認していただくための「地域連携企画展」を開催しています。

守山市指定 誕生釈迦仏立像（大光寺）

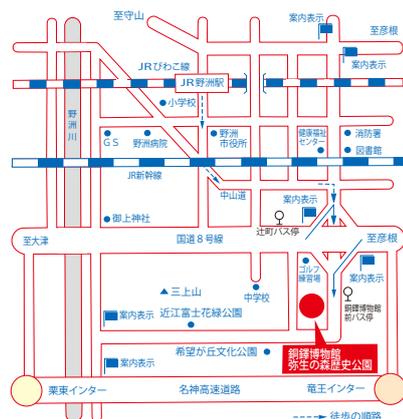
## 会場

### 野洲市歴史民俗博物館

滋賀県野洲市辻町57番地1

Tel.077-587-4410 Fax077-587-4413

- ・JR琵琶湖線「野洲駅」下車、野洲駅南口より、近江鉄道バス「村田製作所」「三井アウトレットパーク」行き、「辻町」下車、徒歩5分。または「希望が丘西ゲート方面」行き、「銅鐸博物館」下車すぐ。
- ・名神高速道路竜王インターチェンジまたは栗東インターチェンジから国道8号線経由、自動車約15分 ※無料駐車場あり



新型コロナウイルス感染症の状況により、やむなく会期を変更する場合があります。